



## 占領期の常陸大宮に生きた人びとの姿

占領期の人びとの姿を知るうえで、「プランゲ文庫」という重要な資料群が存在します。「プランゲ文庫」は米国メリーランド大学図書館にあり、昭和20年(1945)から昭和24年(1949)までの日本で刊行された出版物を網羅したコレクションです。現在では、コレクションの整理が進み、マイクロフィルム化された資料を国立国会図書館憲政資料室でも閲覧することが可能です。

「プランゲ文庫」が日本でも閲覧できるようになったことで、2000年代以降、占領期日本の社会や文化をめぐる研究は大きく進展することになりました。そして、この膨大な「プランゲ文庫」のなかには、かつて常陸大宮市域で発行された資料もいくつか含まれています(【表】を参照)。それらは大きく2種類に分類することが可能で、(A)俳句や短歌に関するサークル雑誌などと、(B)地域の動向を報道している新聞などになります。

たとえば、常陸大宮市域における敗戦直後の俳句運動では、人びとによる俳句の作成をとおした「俳



一橋大学大学院社会学研究科特任講師(ジュニアフェロー)

高田 雅士  
近現代史部会協力員

壇の民主化」や「農山村民主化」の実現が謳われ、都市と農村の格差解消、あるいは女性の地位向上なども目指されました(たとえば、中崎久子「女性と俳句」『麦笛』1巻2号、1946年11月など)。

占領期を生きた常陸大宮の人びとが、当時何を考え、そしてどういった社会を目指していたのか、そうした日々苦闘していた姿を「プランゲ文庫」に所蔵された資料からは垣間見ることができます。

【表】プランゲ文庫に所収された常陸大宮市域を発行地とする雑誌・新聞

分類	雑誌・新聞の名称	発行者	発行地	発行時期・号数
A	麦笛・俳句雑誌	麦笛社	塩田村	1巻1号(1946年9月)―1巻2号(1946年11月)、3巻1号(1948年1月)―3巻3号(1948年4月)
	書研	諸富野村青年書道研究同志会	諸富野村	2輯(1946年10月)
	清花	清花誌社	諸富野村	3輯(1946年10月)―4輯(1947年2月)
	鷹	鷹俳句会	大賀村	1946年9月号
B	アカルイムラ・組合ニュース	大賀農民組合	大賀村	1号(1946.8.27)―6号(1947.1.20)
	珂北評論	珂北評論社	大宮町	5号(1948.10.20)―10号(1949.7.20)
	関東新報 The Kanto	関東新報社	大宮町	1号(1947.1.20)―3号(1947.9.20)
	民友新報	民友新報社	大宮町	2号(1946.12.5)―21号(1949.6.15)

註) 佐々木啓氏作成のものに筆者が加筆をおこなった。

■問い合わせ■

文化スポーツ課

文化・スポーツグループ ☎52-1111(内線344)